

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

(この取扱説明書は必ず保管してください。)

安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠	危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠	注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損傷だけの発生が想定される場合。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

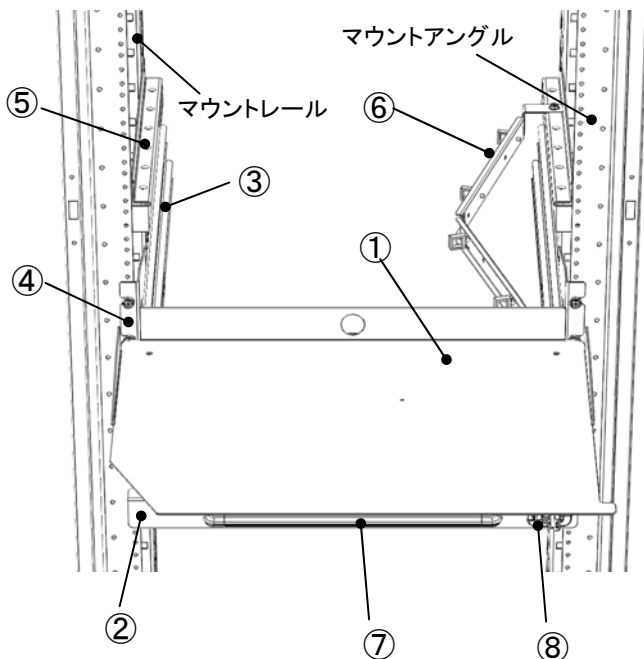
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上の注意

⚠ 危険	
⚠	・キーボードテーブルの回転時に指等をはさまない様十分注意してください。 けがの原因になります。
⚠	挟まれ注意

⚠ 注意	
<ul style="list-style-type: none"> ・キーボードテーブルを回転させる際、回転半径内に顔や手を近づけないでください。けがの原因になります。 ・キーボードテーブルにはキーボード及びマウス以外の物を載せないでください。 搭載可能質量(5kg)を超過しますと、破損・転倒の原因になります。 ・スライド台の上に乗ったり、手をついたり、足をかけたりしないでください。破損・転倒の原因になります。 ・スライド台を収納した際、ホールドラッチで固定して下さい。固定しないと飛出す恐れがあります。 ・スライド台を引き出した状態で扉を閉じないでください。扉や部品の破損の原因になります。 ・組立てに際して、ねじをしっかり締付けてください。 ねじの締付けが不十分ですと、落下・破損の原因になります。 また、締付け過ぎの場合は、ねじタップを破損する恐れがあります。 	
ねじ呼び	適正締付トルク値
5	2.94~3.92N・m(30~40kgf・cm)
6	3.92~4.90N・m(40~50kgf・cm)
<ul style="list-style-type: none"> ・キーボードの収納可能寸法は W470mm×H50mm×D24mm 以下です。収納可能寸法を超えますと、キーボードの収納ができない恐れがあります。 	

■仕 様



	部品名	材質	板厚	数量
①	キーボードテーブル	アルミ	t1.5	1
②	スライド台	鉄	t1.2	1
③	スライドレール	鉄	—	2
④	ブラケット	鉄	t1.6	2
⑤	山型レール	鉄	t1.6	2
⑥	ケーブルサポート	鉄	t1.2	1
⑦	取手	アルミ	—	1
⑧	ホールドラッチ	—	—	1

付属品: マウスパッド.....1個

なべ小ねじM5...2個

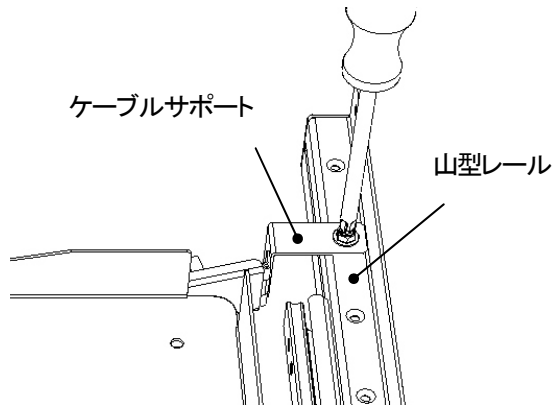
※ブラケットの取付けには化粧ねじ(RD75)又はケージナット(RD751)をご利用ください。

適用機種	適用奥行				
	70	80	90	100	110
FS,FSR,FSL,FSS,FSC,FSP,FS	×	○	○	○	※
FSG,FSH,FSST	△	△	○	○	○
FSN,(D)ARC□-57□N	○	○	△	△	△
DARC□-7□EN	×	○	○	△	△
FSB,DARC□-57□DEN	×	○	△	△	△
FLS,FLM	△	△	○	△	△

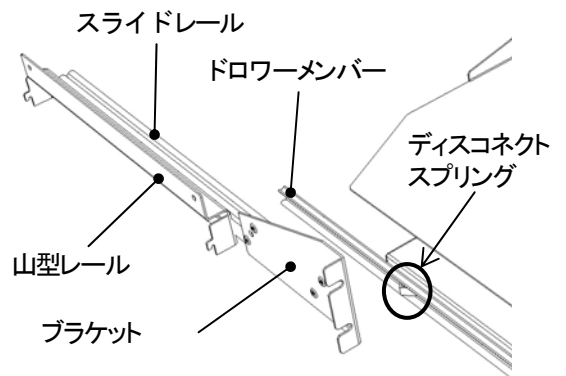
※FSSのみ適用

■取付方法

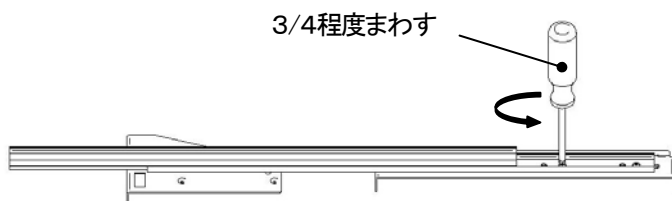
- ①ケーブルサポートを山型レールに止めているねじを外します。



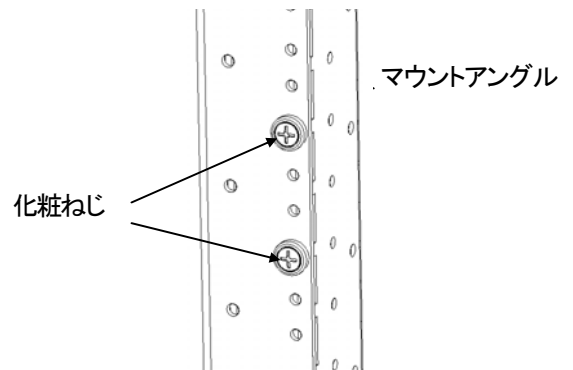
- ②ドロワーメンバーのディスコネクトスプリングを解除してスライドレールを抜きます。



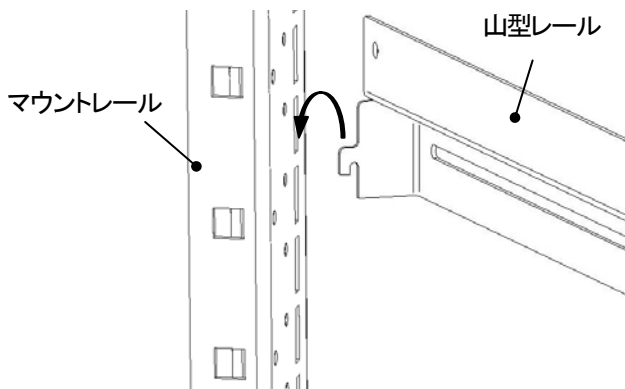
- ③スライドレールを山型レールに固定している後ろのねじ2ヶ所を3/4程度まわしてゆるめ、スライドレールと山型レールを自由に動かせるようにします。



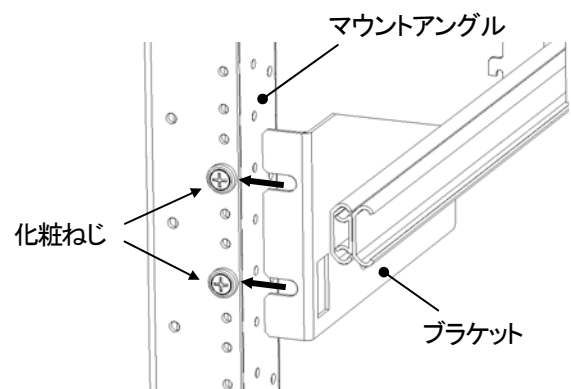
- ④取付けには2Uを使用しますので、あらかじめ化粧ねじを仮止めしてください。



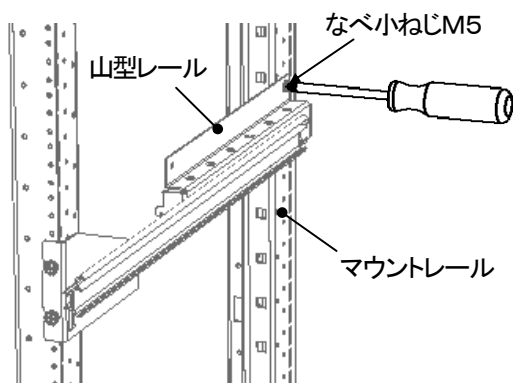
- ⑤後側のマウントレールに山型レールを引っかけます。



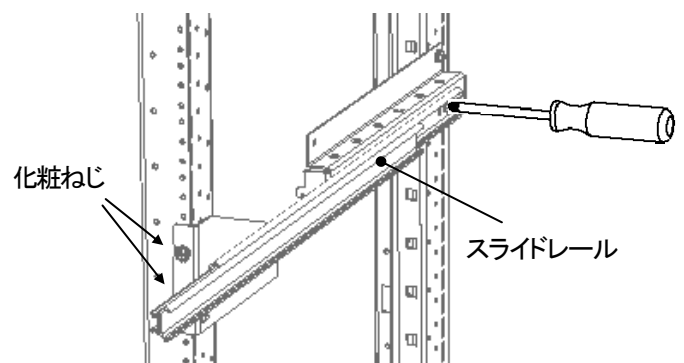
- ⑥ブラケットをマウントアングルの化粧ねじに引っかけます。



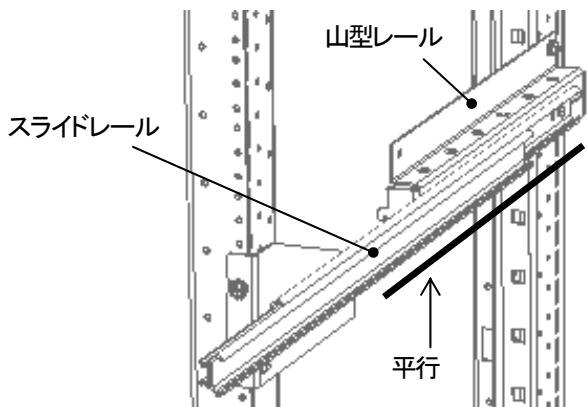
- ⑦山型レールをマウントレールに、付属ねじ(なべ小ねじ M5)にて固定します。



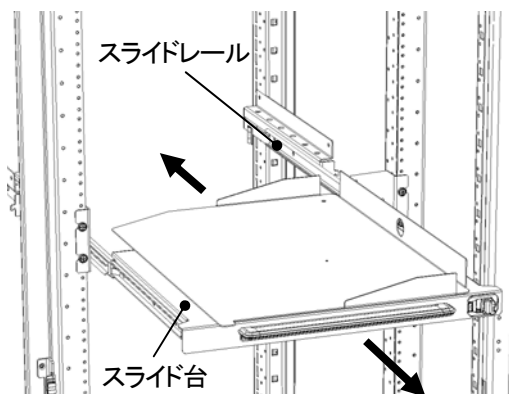
- ⑧前面の化粧ねじを本締めし、③でゆるめた後側のスライドレールのねじ2箇所を固定します。



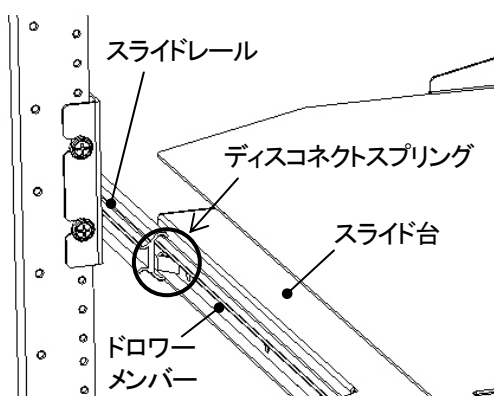
⑨スライドレール後側のねじを固定する際、スライドレールと山型レールが平行になりますようにします。



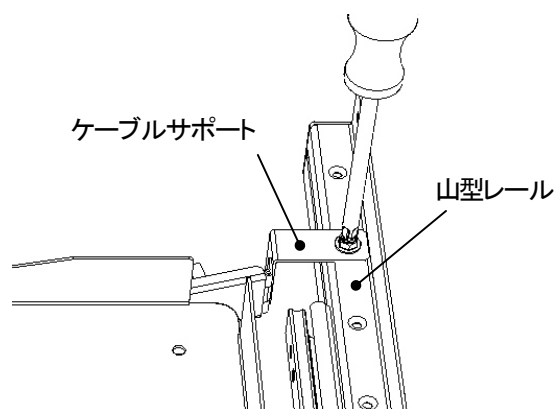
⑩スライド台をスライドレールに取付け、2～3回スライドさせ動きの確認をします。



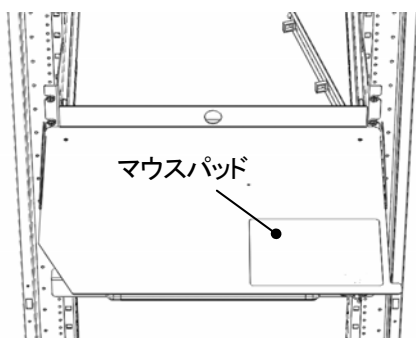
⑪収納する際、ドロワーメンバーのディスコネクトスプリングを押してロックを解除してください。



⑫ケーブルサポートを固定します。
(ご注意)ラックの奥行きにより取付け位置が変わります。

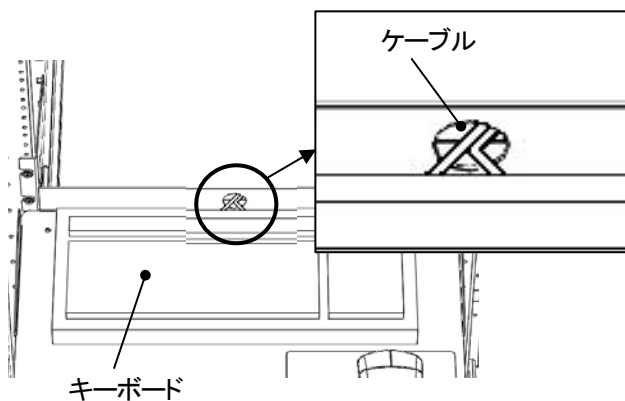


⑬マウスパッドを任意の位置に取付けます。

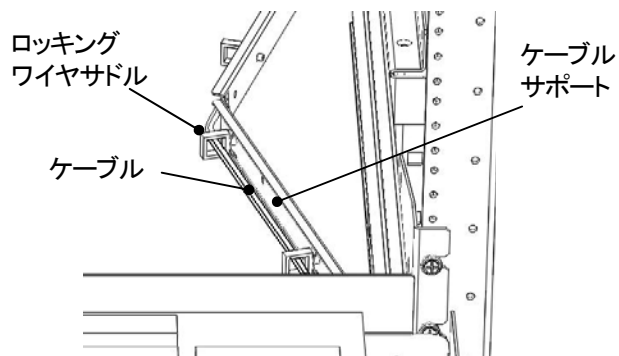


■配線処理方法

①キーボード・マウスを置き、中央の穴を使ってケーブルを通します。

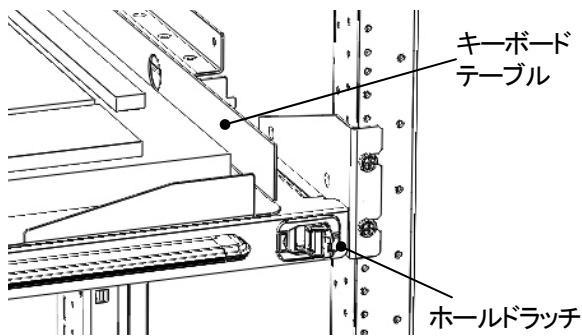


②ケーブルをケーブルサポートに付けられているロッキングワイヤサドルに固定してください。

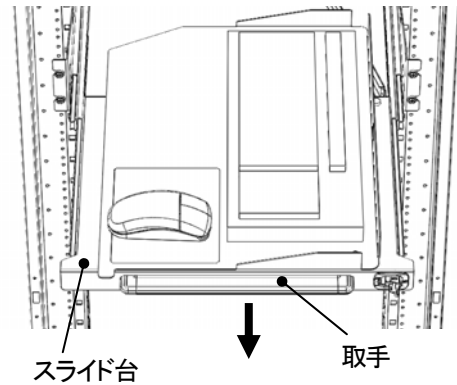


■キーボードテーブルの引き出し方法

①キーボードテーブルを引出すためホールドラッチのロックを解除します。



②スライド台の取手を持ち手前に引出します。



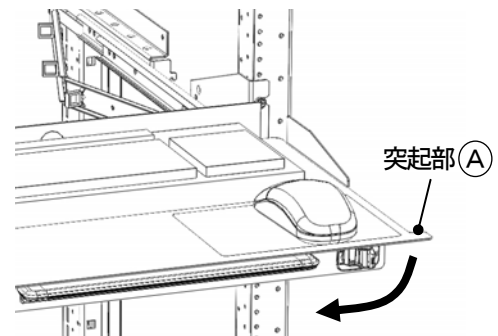
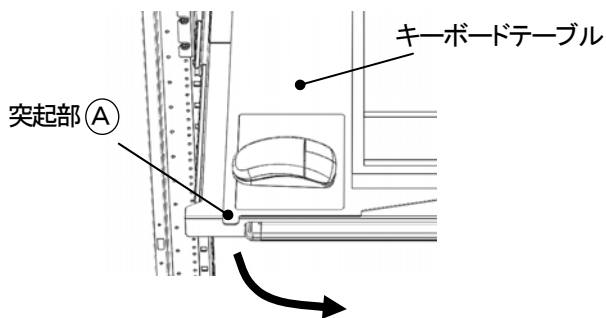
③突起部 (A) を持ちキーボードテーブルを回転させます。

	危険
	キーボードテーブルの回転時に指等をはさまない様十分注意してください。けがの原因になります。

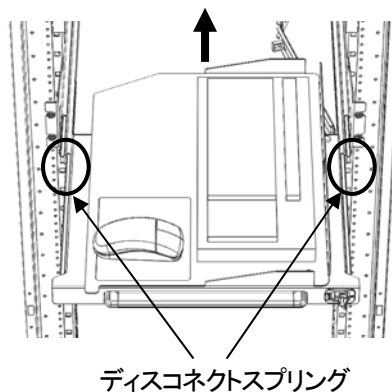
■キーボードテーブルの収納方法

①突起部 (A) を持ちキーボードテーブルを矢印方向に回転させます。

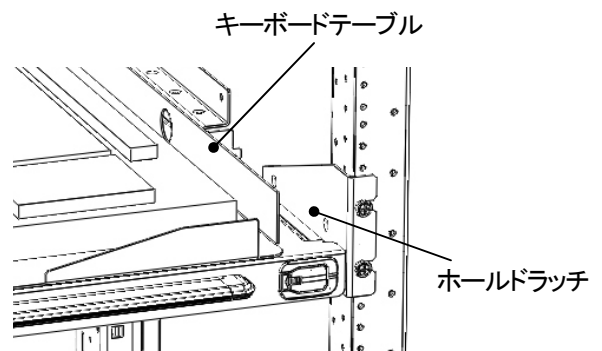
	危険
	キーボードテーブルの回転時に指等をはさまない様十分注意してください。けがの原因になります。



②スライドレールの両側のディスクネクトスプリングを同時に押し収納します。



③飛び出し防止のためホールドラッチで固定します。



仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合せください。

この取扱説明書は2009年10月現在のものです。